

# 福祉全国大会 生徒体験発表 優秀賞 受賞報告

8月に青森県で行われた福祉全国大会の生徒体験発表で、優秀賞（全国第2位）を受賞した福祉科3年生の安藤求美さんが、10月19日に松川禮子教育長に受賞の報告を行いました。

安藤さんは「Aさんと一緒に過ごした時間」と題し、2年生の介護実習で出会った利用者さんとの関わりについて発表をしました。初日は、Aさんから拒否するような反応をされ、触れることもできませんでしたが、あきらめず関わりを持ち続けることでだんだんと距離が縮まり、寄り添えるようになりました。「Aさんとの関わりから利用者さんを理解しようとする気持ちや信頼関係を築くことの大切さを学んだ。卒業後は利用者さんと過ごす時間を少しでも多くつくり、利用者さんに寄り添える介護福祉士になれるよう努力していきたい」と発表をしました。

安藤さんは10月21日に秋田県で行われた全国産業教育フェアでも発表をしました。

